

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 聖路加国際病院 眼科 箕輪 有子

【研究責任者】

聖路加国際病院 眼科 箕輪 有子

傾斜乳頭症候群の方を対象とした

閾値下レーザーに関する研究

1.研究の対象

傾斜乳頭症候群という病気で当科に通院されている患者さんの中で、漿液性網膜剥離（網膜下に水がたまった状態）に対して 2011 年 1 月から 2016 年 8 月にレーザー治療を受けられた患者さん

2.研究の目的・方法

（目的）傾斜乳頭症候群という病気の一つの合併症である漿液性網膜剥離（網膜下に水がたまった状態）は、まだ有効な治療がありません。眼科で施行している特殊なレーザー治療が、漿液性網膜剥離に効果があるか調べることです。

（方法）なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。調査期間は

研究倫理審査委員会承認後～2018 年 12 月 31 日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》カルテ番号、治療経過、副作用などの有無、視力、中心窩網膜厚等